

2019年4月26日

各位

会社名 ネクスジェン株式会社
代表者名 代表取締役 中島 正和

「造血幹細胞の体外増幅技術の開発と移植医療への応用」の
医療研究開発革新基盤創成事業への採択および活動開始のお知らせ

ネクスジェン株式会社(代表取締役:中島正和)は、造血幹細胞の体外増幅技術の開発と移植医療への応用のための研究開発活動を開始しました。本研究開発は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(以下、AMEDという。)の医療研究開発革新基盤創成事業(以下、CiCLEという。)に採択されています。詳しくは以下の URL をご覧ください。

https://www.amed.go.jp/koubo/07/01/0701C_00001.html

今回の活動では、より効果的で副作用の少ない治療法の確立が強く望まれている悪性血液疾患に対して、産学官の連携を通じ、造血幹細胞の体外増幅技術の開発により、移植治療における患者 QOL(Quality of Life:生活の質)の改善を目指します。今後、国立大学法人京都大学(所在地:京都府京都市, 総長:山極壽一)と神戸市立医療センター中央市民病院(所在地:兵庫県神戸市, 院長:細谷亮)が保有する造血幹細胞移植の知見、臨床データ等をもとに臨床試験(観察試験)を実施し、本研究開発を進める予定です。

CiCLE について

CiCLE は、産学官連携により、我が国の力を結集し、医療現場ニーズに的確に対応する研究開発の実施や創薬等の実用化の加速化等が抜本的に革新される基盤(人材を含む)の形成、医療研究開発分野でのオープンイノベーション・ベンチャー育成が強力に促進される環境の創出を推進することを目的とした AMED による事業です。

ネクスジェン株式会社について

ネクスジェン株式会社は、組織幹細胞がもつ可能性に着目し、その潜在力を最大限活用することで、多くの人に副作用の少ない根治治療法を提供することを目指し設立した会社です。マウス造血幹細胞に関する独占開発権を米国スタンフォード大学からライセンスを受けております。また、独自の AI 技術開発により個別化治療法の開発やライフサイエンス領域への応用を目指しております。国内外の企業、研究機関との産学連携による共同研究を積極的に進めており、患者 QOL を改善し、より良い治療効果をもたらす次世代医療プラットフォームを開発



し、多くの患者のみなさまへ、高品質で副作用が少なく安全な再生医療法をお届けできることを目指します。詳細については、当社ホームページ <https://www.nextgem.jp/> をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ】

ネクスジェン株式会社

経営企画本部 石月麻矢

Email: info@nextgem.jp

以上